第1回 西尾市都市計画マスタープラン・緑の基本計画策定委員会 意見対応表

No	計画	分類	小分類	発言者	内容	対応案・対応ページ
1	都市マス		P14 ④防災都市 づくり	嶋田委員長	西尾の特性からどのようなことを重点的に やるのかをもう少し分かるようにしてもい い。	津波避難タワーとかの防災拠点の整備が進んでいるので、その辺 も具体的に記載する。 →都市防災の方針において記載 P35 ■防災対策
2	都市マス	都市づくり の基本目標	P14 ④防災都市 づくり	嶋田委員長	県で新しいシミュレーションも公表され、 L1、L2もある。その辺も踏まえて、ど こを重点とするのか、特性を踏まえて書か れてはどうか。	(2) 津波・浸水
3	都市マス	都市づくり の基本目標	P15 ⑦歴史文化 を活かした まちづくり			広く面的な意味で記載している。表現方法について、事務局で検 討をする。 →「まち並み」と表記 P15 1. 都市づくりの基本目標
4	都市マス	都市づくり の基本目標	P15 ⑦歴史文化 を活かした まちづくり	嶋田委員長	ひらがなの「まちなみ」の記載ではどう か。	⑦歴史・文化を活かした都市づくり
5	都市マス	都市づくりの基本目標	P15 ⑦歴史文化 を活かした まちづくり	牧野副委員長	城下町に景観はそれほど残っていないが縁 のある寺は多い。寺をキーワードにしなが ら記載を検討してほしい。	寺も含めて歴史的な繋がりを考慮した内容を検討する。 →⑦及び土地利用方針に「城下町の名残や社寺」と記載 →住環境整備の方針に「歴史・文化等の地域資源」と記載 P15 1. 都市づくりの基本目標 ⑦歴史・文化を活かした都市づくり P25 ■市街化委区域 (2) 商業系 P37 ■住環境 (2) 住環境

No	計画	分類	小分類	発言者	内容	対応案・対応ページ
6		都市づくり	P15 ®全ての人 にやさしい 都市づくり	嶋田委員長	ユニバーサルデザインを市全体には厳しい	濃淡も事務局で整理して、地域性を出した表現を検討する。 →さまざまなまちづくり施策を重点的に行うエリアを拠点と設定 →土地利用方針において、「西尾駅西口」「交流拠点」に記載 P25 ■市街化委区域 (2)商業系 P27 ■拠点 (4)交流拠点
7	都市マス	の基本目標	P15 ⑨市民が誇 れる都市づ くり		て検討していただきたい。	記載を検討する。 →⑨に記載 P15 1. 都市づくりの基本目標 ⑨市民が誇れる都市づくり
8		都市づくりの現況と課題	_	嶋田委員長	い。都市づくりのキーワードと基本理念の 関係図に対して都市構造図がどれと関わっ	表現を検討する。 →表現を修正 P11 4. 都市づくりの現況と課題 都市づくりのキーワード P23 IV分野別まちづくりの方針設定イメージ
9	緑の基本	計画の位置づけ	市の関連計 画	嶋田委員長	市の環境基本計画などとも連携・整合を図っていただきたい。	調整していく。 →他の計画と連携をとっていく。
10	緑の 基本	緑の現況と 課題	現状	嶋田委員長	民間の山林などの管理に対して、市で管理 を補助するようなことは考えられないの か。	現状、市の支援制度はない。 県の事業として「あいち森と緑づくり事業」があり、活用してい きたいと考えている。

No	計画	分類	小分類	発言者	内容	対応案・対応ページ
11		緑の現況と 課題	社会潮流	高原委員	「ICT技術の活用」とあるが、具体的にどんなものがあるのか。	市として何か想定しているわけではない。ご意見があれば試験的な取組なども検討していく。 →分野別方針ではデジタル技術と総称
12		緑の現況と 課題	課題と検討 の方向性	岩月委員	「安全で親しみのある河川空間の整備」とあるが、県として河川環境整備の具体的な計画はない。記載に当たっては調整させていただきたい。	表現を検討する。 →「まちの安全を担保する河川環境の確保」に修正
13		緑の現況と 課題	課題と検討 の方向性	牧野副委員長	里山は防災上の観点から質も維持していく ようなバランスの取れたあり方が望まし い。	対処できるような方法を内部で検討していく。 →里山については、環境基本計画と整合を図り、「市民と協働で 維持管理を推進すること」、「山林の適正管理」などを記載
14		検討スケ ジュール	_	菅沼委員	区域の設定にあわせて、防災指針も検討するといい。	ご指摘のとおり、柔軟な検討をしていく。

西尾市都市計画マスタープラン・緑の基本計画策定委員会終了後 意見対応表

15	都市	将来都市構造図	P22	愛知県		P22、P28 「将来都市構造図」と「土地利用の方針図」に分けることにより、分かりやすくします。
16	都市マス	将来人口の 設定	P17 将来人口	愛知県	フレームの検討が進んでいるようですが現 時点でどの程度の将来人口を見込んでいる のか。	P17 令和9年(2027)171,860人、令和14年(2032)173,150人を想定して います。